

「東京都子ども基本条例」から朝鮮学校差別を考える！

今こそ、子どもの権利条約の実現を地域から！

緊急開催！ 野村武司さん講演会

「東京都子ども基本条例」は2021年都議会で全会派一致で可決・成立しました。「子どもの権利条約」の精神にのっとり、すべての子どもが誰一人取り残されることなく、将来への希望を持って健やかに育っていける環境整備が謳われています。しかし、東京都の朝鮮学校生徒への補助金は12年前に打ち切れ、昨年は夏の猛暑の中で西東京朝鮮第一初中級学校ではエアコンが故障しました。このような時にも補助は全く受けられず子どもたちの命や健康が脅かされました。

国連の人権差別撤廃委員会や子どもの権利委員会などの人権機関は、2019年までに日本の人権状況の審査で計5回も朝鮮高校も高校無償化制度の対象にすることや補助金支給の再開を再三、勧告していますが国や都は退け続けてきました。

急激な少子化や社会環境の変化から国や東京都の子ども政策は転換期を迎えています。今こそ、子どもの権利条約の実現を目指し、地域から働きかけをしていきましょう。



<オンライン同時開催>

日時:12月5日(月)18時30分から

会場:府中市市民活動センタープラッツ6F第3会議室 資料代:500円
(京王線府中駅南口直結ビル「ル・シーニュ」6階)

●野村武司さんから「東京都子ども基本条例」の意義や内容についてのお話

●朝鮮学校からの報告

「子ども基本条例」の理念をどう地域で生かして行けるか、情報交換の場とします。

お申し込みフォーム

<https://forms.gle/Ekai2kkWvcwBkVaE6>



講師:野村武司さん

東京経済大学現代法学部教授。弁護士。
元中野区子どもの権利擁護推進審議会会長、
中野区子どもの権利救済委員、前西東京市代表
子どもの権利擁護委員、国立市子どもの人
権オンブズマンスーパーバイザーを務めるな
ど、自治体における子どもの権利保障の取組
に携わり、子どもの権利に関する様々な領域
で活躍されています。

●お問い合わせ・お申し込み
E-mail tm09030857557@docomo.ne.jp/FAX 03-3321-6677

主催:「東京都子ども基本条例」から朝鮮学校差別を考える!府中学習会
呼びかけ団体:子どもと教科書を考える府中の会/チマ・チョゴリ友の会/就学時健診を考える
府中市民の会/NPO 法人「いっぽ」/府中緊急派遣村

